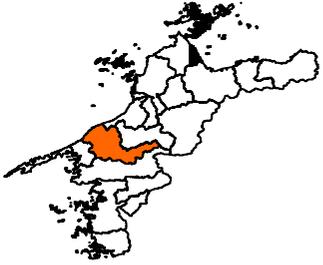


【事後評価】

パッケージ15 一級河川肱川両岸地域の連携を強化する道路整備

愛媛県

パッケージ対象範囲:大洲市



1.市民のニーズ 洪水に対して河川両岸地域の連携を強化できる安全で信頼性の高い道路の確保

2.現状の課題 現況の橋梁及び道路の幅員が狭い上、橋梁が低く増水時には浸水し通行止となっているため、地域の生活に支障をきたしている。

3.整備目標 肱川河川整備計画における堤防改修と併せた両岸の主要幹線道路へ通じる橋梁及び道路を整備する。

パッケージの設定 主要幹線道路へ通じる橋梁及び道路の整備率

4.達成度の報告

凡例

■ 高速道路	■ 未改良計画区間
■ 直轄国道	■ 整備済み区間
■ 県管理国道	■ 一級河川 肱川
■ 主要地方道	■ 肱川氾濫時浸水区域(台風16号)
■ 一般県道	

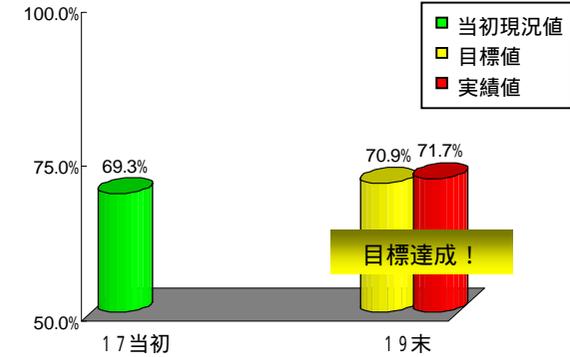


市道天眞線(板野橋)の冠水写真



肱川の氾濫による水没写真

指標の算定式
 肱川両岸の主要幹線道路へ通じる橋梁及び道路の整備済区間の割合
 (整備済みの対象区間延長) ÷ (対象区間延長)



整備効果事例

【効果事例】

市道 根太山道環線 大洲市菅田町大竹

現在、カーブの切り取り工事によって順調に整備が進んでおり、離合困難が順次解消されている。

整備状況
整備前



整備後

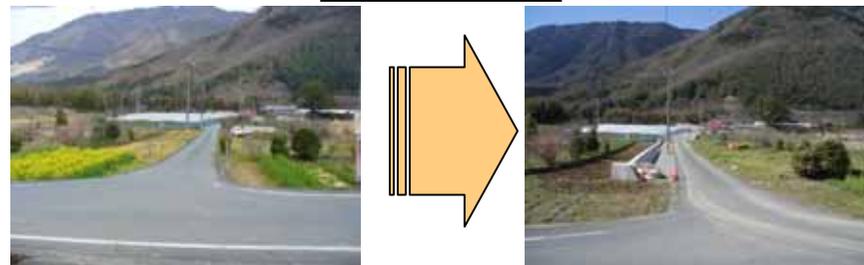


【他の整備状況】

市道 天貢線 大洲市菅田町宇津

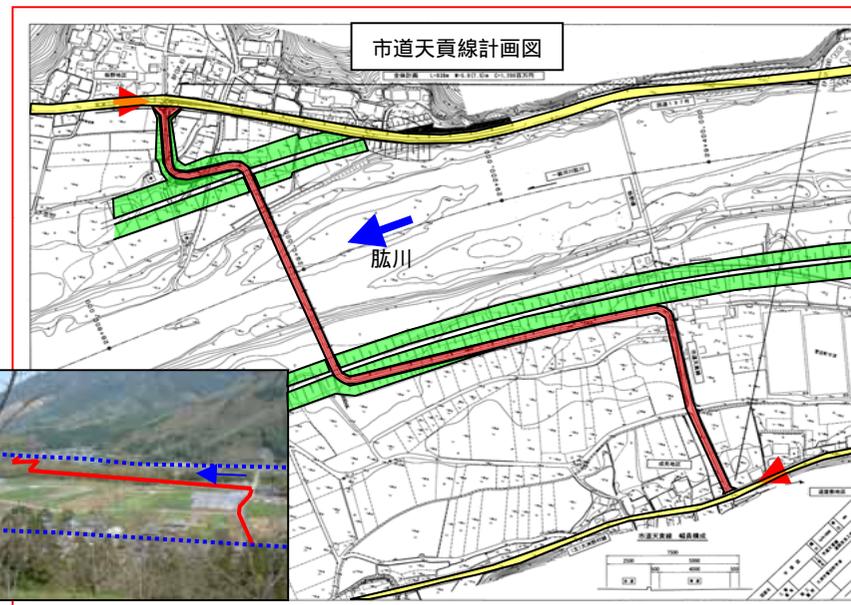
現在は順調に整備が進んでおり、整備が終わると離合困難が解消され洪水時の避難路としての活用もできる。

整備状況



整備前

整備中



今後の課題など

H19年度末の事後目標値は達成したが、本パッケージにおける事業効果は堤防改修及び橋梁整備が完成して初めて発現できるものであるため、今後、堤防整備に併せた橋梁整備を確実に推進していきたい。